

ぐるっと  
250キロ

## 両泊航路に “あいびす”就航!

赤泊

寺泊～赤泊航路に高速船“あいびす”が6月10日から就航しました。赤泊港発の第1便には就航記念ツアーの一行ら125人がセレモニーのあと乗船し



あいびす

寺泊港においても盛大な歓迎を受けました。また寺泊港発の第1便が10時に赤泊港に到着すると高橋寺泊町長ら関係者や秋田県からの団体客を、羽茂高校赤泊分校郷土芸能クラブの佐渡おけさでお迎えし、保育園児や島娘の盛大な歓迎を受けました。皆様もぜひ高速船“あいびす”での1時間の船旅をお楽しみください。



就航を終えたえっさ丸



保育園児のお出迎え

ぐるっと  
250キロ

## 「赤泊観光まつり」 赤泊をまるかじり!! 大成功!

赤泊



6月19日(日)高速船「あいびす」就航を記念して、あかどまり観光まつりが、赤泊港広場を会場に盛大に行われました。

このイベントは、あかどまりの魅力を外に広くPRしようと

企画されたもので、芸能ステージでは、佐渡お笑い親善大使「子宝」による進行のもと、本土から参加の6組を加えた9組のよさこいや郷土芸能に大きな拍手が送られ、お楽しみ広場では、エビ汁・地酒のサービス、魚のつかみ取りや特産品販売コーナーに多くの人が訪れ、“赤泊まるかじり”の一日となりました。



ぐるっと  
250キロ

## 「ちょ～さや!!」

新穂

天神祭りが6月24日(金)25日(土)に行われ

ました。これは学問の神様といわれる菅原道真の霊を祭るもので、「ちょ～さや」とは朝参を書いて神様がおいでになるという言葉とも、町祭がなまったものとも言われます。参加した子供たちは細い竹竿の上部に提灯を下げて「ちょ～さや!ちょ～さや!」とはやしながら元気いっぱいに神輿に続いて町内一円を練り歩きました。



ぐるっと  
250キロ

## おけさと芸能の宝島・佐渡

両津

～第34回全国佐渡おけさ踊りコンクール～



の芸能を紹介するとともに、おけさ踊り講習会や第34回全国佐渡おけさ踊りコンクールなどが開催されました。

特に26日のおけさ踊りコンクールでは、県内外の佐渡おけさ愛好者が集まり、地元の民謡団体3団体を含む計7団体が参加しました。厳選な審査を経て各種個人賞・団体賞が発表され、団体の最優秀賞である市長賞には新潟県民謡舞踊連盟が選ばれました。これから佐渡おけさを始めとする佐渡の芸能のすばらしさを県内外、国内外に広げていくためにも、この貴重なイベントを来年以降も続けてほしいと思います。

ぐるっと  
250キロ

## 「やひこ」がやってきたあ!

両津

(巡視船「やひこ」体験航海)



6月19日(日)、両津港南埠頭において、巡視船「やひこ」の体験航海が行われました。このイベントは、海上保安庁の業務についての理解と海難防止思想の普及と啓発を図るために、佐渡海上保安署が計画したもので、当日は一般公募で選ば

れた方及び招待客の合計約570名(うち子供約200名)が乗船しました。一日船長に任命された鎌谷舞さんの任命式などのセレモニーが行われた後、早速体験航海が始まりました。体験コースは、両津港を出発して内海府沖までを約2時間かけて航海を行い、航海中には普段見ることのない船内の見学、ヘリコプターによる海難救助訓練なども行われ、航海を終えた乗船客は海上保安庁の過酷な任務を垣間見ることができ、貴重な体験ができました。